

早稲田大学 大学院法学研究科
2026 年度 修士課程入学試験問題（社会人入試）
【小論文】

社会人研究課題

「 社会保障, 社会福祉・成年後見の法と行政 」

以下の 6 問のうち、いずれか 1 つを選択して論じなさい。なお、現時点で成年後見制度に関わる研究テーマを希望する人は、特段の事情なき限り成年後見関連のテーマを選択すること。

- 1 社会保障行政における国と地方の役割分担に関し、例を 1 つ挙げて、そこにおける地方自治をめぐる問題を論じなさい。
- 2 成年被後見人の一身に専属する法律行為の具体例を 2 つ挙げ、それぞれが民法においてどのように規律されているかを説明したうえで、両者を比較しながら論じなさい。
- 3 社会保障給付の切り下げをめぐる考えられる法律問題につき、社会保障制度の複数分野を例に挙げながら論じなさい。
- 4 社会保障行政に関わる処分取消訴訟を 1 つ取り上げ、そこにおける社会保障法および行政訴訟手続に関する問題を論じなさい。
- 5 現在、法制審議会民法（成年後見等関係）部会において、成年後見制度の改正に向けた検討が進められているが、特に「事理を弁識する能力を欠く常況にある者」を対象とする規律を設けることについて、どう考えるか。現行制度の問題点を踏まえつつ、自由に論じなさい。
- 6 人口減少社会の到来が社会保障制度に及ぼし得る影響とその解決策につき、制度改革の目指すべき目標として提唱されている「全世代型社会保障」に触れながら論じなさい。

答案の書き方（ 横書 ）／ 縦書 ） 六法全書の使用を（ 認める ／ 認めない ）